

宇治市政だより

青少年問題の悩みなどお気軽に

宇治こころの電話
24-0800

(日曜、祝日を除く) 毎日午前9時～午後6時
(日曜、祝日を除く) 毎日午前9時～午後6時

同和問題の解決を市民みんなの手で

市では、お互いの人権が尊重され、だれもが幸せに暮らせる社会をつくりたいと願い、人権啓発活動に積極的に取り組んでいます。特に十二月十日は「世界人権デー」と定められ、本市をはじめ各地で、人権を尊重する社会を築くための様々な取り組みが繰り広げられました。しかし、残念なことに、昨年十二月二十一日市役所庁舎内で、悪質、卑劣な差別差書きが発見されました。



毎年開かれる「人権週間記念講演会」(昨年11月25日、文化センター)。

相次ぐ差別事象



昨年十月二十一日市役所庁舎八階の西男子トイレ大便ブースに差別差書きが発見されました。それは、憲法で保障された基本的権利を否定し、同和地区の人々の生存さえも危ぶまるものでした。

昨十月二十一日市役所庁舎八階の西男子トイレ大便ブースに差別差書きが発見されました。それは、憲法で保障された基本的権利を否定し、同和地区の人々の生存さえも危ぶまるものでした。

私たちの人権

今では、みんなが生まれながらにして持っている権利で当たり前のことのように思われている権利も、昔は確立されていなくて、苦しい思いをして勝ち取ってきたものが多い。人権が長い歴史のなかで、多くの犠牲を払いながら、たゆまぬ努力を積み重ねて確立してきたものです。

差別のない社会を目指して

同和問題の解決のためには、今もなお同和地区の人々が抱えている生活環境の様々な格差をなくしていかなくてはなりません。差別という鎖を解き放していかなくては、一人ひとりの日々の営みが大切で、なにより大切なことになっていきます。

同和問題とは...

同和問題は、日本社会の歴史的發展過程の中で、支配する階級が、民衆を支配するための手段として政治的に作りだした身分制度から起こっています。

一般会計予算総額は426億6342万円に

議会選出の監査委員に浅見健二議員

12月定例会

宇治市議会十月定例会は、十月二十一日から二十三日までの三日間、市役所第一会議室で開かれました。この定例会には、一般会計予算案(第四号)と水道事業会計予算案とを審議する予定です。

補正予算の主な内容は、次のとおりです。
△一般会計
▽基本建設事業の追加に二千三百万円
▽老人福祉用器給付の追加に七百七十八万円
▽特定行政用器給付の追加に三百三十九万円
▽松くま児童福祉施設の追加に二百万円
△職員給与改定に四百五十万七千七百九十九円

啓発の一層の推進を決意

同和問題は、差別人権にかかわる行政の重要課題であり、行政の責務であると共に、市民一人ひとりが解決に向けて取り組むべき課題である。この認識を踏まえ、同和問題の早期解決を図るため、市民啓発合同実行の推進に取り組みまいります。

市教育委員会 委員長に岩淵さんを再選

市教育委員会(十月二十四日定例会)は、十月二十四日定例会で、委員長に岩淵さん(八十五歳)を再選した。

このことは重大な社会問題であり、その早急な解決は行政の責務であると共に、国民的課題なのです。

